

「REB-100」が「第18回不動産ビジネス商機を 拡大するセミナー&情報交流会」を開催

建築と不動産関連の上場企業100社が支援し、不動産ビジネスの商機拡大を目的に活動している「REB-100」が、その目標実現のために「第18回不動産ビジネス商機を拡大するセミナー&情報交流会」を5月25日(月)午後6時から午後8時30分まで、東京・八重洲のパシフィックセンチュリープレイス丸の内22階「東急リバブルコンファレンスルーム」で開催する(会費は無料)。

これまで17回開催され、3700社を超える企業戦士が参加している。今回のセミナーでは、第1部で「迷走不動産業界の現状と行方&その生き残り戦略とは!」というテーマで、不動産経済研究所・代表取締役の角田勝司氏が講演。第2部では、「緊急速報! 都心不動産市況セミナー」と題して、船井財産コンサルティング東京銀座のコンサルタント、伊藤陽一氏が、公示価格が発表された「今年の都心の不動産市場動向」をズバリ説く! 第3部は、参加元気企業のPRと情報交流会。新会社が設立されたことますます注目度が高まっているラブホテル売買情報の公開について、ラブホテル経営コンサルタントの山内和美氏が語る。情報交流会では、名刺は100枚以上用意してほしいとのこと。ピンチをチャンスに変える情報・人脈が発掘できるかも。参加希望の方は、「REB-100」のホームページから申し込み用紙をダウンロードして、FAX03・3485・6776で申し込みを。

日刊ゲンダイ 5月21日(木)